

第14回 NIHONGOスピーチコンテストを開催しました！

2021年12月19日(日)に、パルティセと5階アリーナにて「第14回NIHONGOスピーチコンテスト」を開催しました。

今回も「小中学生の部」「一般の部」の2部構成で行い、国籍では9か国もの様々な地域から総勢30名の方がコンテストに参加してくださいました。どの出場者も、日本語でのスピーチは素晴らしく、内容も優劣のつけ難い心に響くものばかりでした。

小中学生の部の皆さんは、今頑張っていることや好きなこと、将来の夢についての熱い想いを一生懸命話してくださいました。一般の部の皆さんも、自国の生活習慣や食文化のこと、大切な家族のことなど心を込めて精一杯伝えてくださいました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今回も客席への入場はチケット制とし、交流会は残念ながら中止しました。また、初めての試みとして動画配信サイトを利用したライブ配信を行いました。

来年度も多くの方に、胸を張ってスピーチをする出場者の皆さんの姿を見ていただき、想いのこもった素晴らしいスピーチを聴いていただきたいと思います。

★スピーチコンテストの結果は次のとおりとなりました★

【小中学生の部】 20名出場

- 金賞:** ガスパル ラセ (ペルー) 『我が家の先生から 町の架け橋に』
銀賞: 下津 姫心 (ペルー) 『大好きなバスケットボールでかなえる夢』
銅賞: ファティマ ザカ (スリランカ) 『わたしのともだち』

【一般の部】 10名出場

- 金賞:** グェン ティ テュ ニャン (ベトナム) 『良い環境での子育てをと願う日々』
銀賞: エンカナシオン エミコ (フィリピン) 『逃げない自分と、自分を支える自分』
銅賞: 小林 アイコ (ペルー) 『自分らしく』